

第 6 回府中市基地跡地留保地利用計画検討協議会からのご意見における対応状況

No.	対象		指摘・提案内容	対応状況(案)
	資料番号	箇所		
1	全体	-	民間事業者による提案及びワークショップの結果等を踏まえ、留保地の土地利用における方向性を示してほしい。	ご指摘を踏まえ、土地利用目標及び土地利用方針等を修正しました。なお、現状の市の考え方について、「資料 7 - 4 利用計画策定までの検討イメージ」において市の考え方を示します。
2	全体	-	留保地の土地利用にあたり、市として譲れない部分は明確にし、それ以外は事業者の提案に付き合いながら行っていくべきである。事業者に提案を求めるに際し、市から示す条件を示してほしい。	「資料 7 - 4 利用計画策定までの検討イメージ」及び「資料 7 - 5 想定し得る機能に係る市の認識」において、現状の市の考え方及び検討状況をお示します。
3	全体	-	今後、大多数の市民に対し、市民意見の把握や情報共有が図れるような取組を行ってほしい。	利用計画策定までにおいて、出来る限り多くの市民に対し、意見の把握や情報提供が図れるよう取組を検討します。
4	全体	-	留保地は、自治体が活用する場合、ある程度費用負担を軽減できる。そのため、道路等のインフラの整備等においては、公共と民間の負担について、バランスを持って検討してほしい。	開発行為等における法令上の分担を踏まえつつ、官民の費用負担のバランスを勘案し、より土地利用による効果を高められるよう検討します。
5	全体	-	留保地内での地域の使いやすさ、移動のしやすさという観点から歩行者・自転車の動線と自動車の動線の区分を検討してほしい。	今後検討を行うものとして、整備方針（案）に記載しました。
6	全体	-	公共利用を検討する際は、「公共施設マネジメント」や「インフラマネジメント」の考え方にに基づき、今後の整備財源や維持管理財源を考慮し、市としてどうしても使いたい土地利用があるかという視点で検討してほしい。	ご指摘の視点を踏まえ、市で公共利用を行う機能を検討します。
7	資料6-6	土地利用目標（案）及び整備方針（案）について	緑を中心とする 2 案については、他の案のベースとなる位置づけである。そのため、緑をベースとし、その上に 1 案や 3 案等どのような機能を載せるかという視点で案を再構成してほしい。また、ベースとなる緑の考えについて、整備方針（案）の緑地等に考えを追記してほしい。	ご指摘を踏まえ、案の再構成及び緑地等の考えの記載をしました。
8	資料6-6	整備方針(案)都市基盤に関する方針について道路・交通ネットワーク	平和通りと市道 3 - 9 5 号の名称について、図に記載すること。	図に道路名称を記載しました。